

平成18年12月25日

日本格付研究所(JCR)による当行及び劣後債の格付について

武蔵野銀行(頭取 三輪克明)では、平成18年12月22日(金)付けで日本格付研究所(JCR)から、当行の「長期優先債務」に対する格付が「A+」(シングル Aプラス)、「第1回期限前償還条項付無担保社債(劣後特約付)」が「A」(シングル Aフラット)として据置かれることが公表されましたので、お知らせいたします。

1. 格付区分

当行では、平成9年4月から、日本格付研究所による「長期優先債務」の格付を取得しております。「長期優先債務格付」とは、債務者(発行体)の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を評価したものです。また、社債など個別債務の評価では、債務の契約内容、債務間の優先劣後関係、回収可能性の程度も考慮して評価されます。当行の「長期優先債務」に対する格付「A+」(シングル Aプラス)は、同社の格付等級の10段階中、上から3番目に当たる「債務履行の確実性が高い」という「投資適格」の評価であります。

2. 格付理由

格付の主な理由は、埼玉県という成長力の大きいマーケットを背景に、個人リテール部門の強化策や特定地域に経営資源を集中させる戦略などが貸出金の高い伸びに結びついており、本業の収益力を示すコア業務純益は過去最高益の更新が続いている点などを勘案してのものとされております。また、格付の見通しにつきましても、競争環境が激しさを増すなかでも、預金や貸出金などの業容拡大を図っていくことで、自己資本の蓄積が一段と進んでいくものとして安定的とされております。

以 上

報道機関からのお問い合わせ先

総合企画部 田上

TEL 048(641)6111(代)内線619



武蔵野銀行

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-10-8

<http://www.musashinobank.co.jp>

広 報 室

TEL 048-647-2718

FAX 048-641-6219